

2017. 4. 19

全学同窓会報の冊子化と工学部同窓会の対応について

瀧山(機59)

1. 経緯

- (1) 全学同窓会会報がH25(2013).5 に第一号発行。タブロイド版4 頁、5 万部。年3 回(1, 5, 9)。H29.1 月に第12 号発行済。
- (2) 編集発行は有恒会事務局が主に担当してきた。(学部の歴史:人見先生)
- (3) 1~2 年前に児玉会長が広報委員会委員長(有恒会副委員長羽原氏) に冊子化を提案。
- (4) H28. 10. 6(? :瀧山欠席)、H29. 1. 18, H29. 3. 15 に広報委員会が開催され具体案検討。
- (5) H29. 3. 26 に委員長修正案として別紙資料が提示された。1-(3) の再検討と、2-4-(*) の意図確認について瀧山申し入れ後(4/5) まだ修正案は見えていない。
- (6) 広報委員会からの検討案が児玉会長に提示され、5 月の全学役員会で審議予定。

2. 冊子化後の全学同窓会会報について(案)

- (1) A4, 52 頁、年2 回(1, 7 予定) 発行。
- (2) 名称と呼称:大阪市立大学同窓会報「有恒」。
(統合後?)
- (3) 内容:全学同窓会関連(50%程度)、各学部同窓会及び大学関連(学生含む)。
- (4) 送料(120g=70 円程度) は各同窓会負担とされたが、現在検討依頼中。

3. その他

- (1) 各学部ごとに発行している同窓会会報は、継続可。
 - i. 有恒会報(年3 回): こちらに統合(廃止予定)。
 - ii. 仁濤(医学部, 年3 回): 継続予定。
 - iii. 生活科学部(隔年発行): ニュースレターをこちらに統合予定。
- (2) 現在の同窓会会報は新入生負担の1.6 万/年が全学同窓会(3 千) 教育後援会(1.3 千) で分配された費用+広告費を用いている。
- (3) 特に呼称と送料負担について、役員会で審議される予定。
- (4) これまでの送料は、大学側の募金呼びかけの際に便乗同封したこともあった。(大学/全学/各学部)。ただし予算の少ない学部同窓会もあり、実際にどのようにされたか詳細は把握していない。
工学部同窓会は毎年12 月発行の会報に同封してきた。

4. 工学部同窓会の協力方針(人、費用) について審議していただきたい。

以上